

# 土曜子ども教室 [10月のポイント!]



## 「みやびの世界」展を観る

### 源氏物語とは?

『源氏物語』は、平安時代中頃、紫式部によって書かれた長編物語です。光源氏やその子どもの薫などを主人公に、当時の宮廷の様子を綴っています。物語が書かれた当初から評判が良く、今に至るまで千年以上も多くの人に読み継がれてきました。



2 紫式部図 近衛家熙賛・狩野孝信筆 石山寺蔵

### 紫式部ってどんな女性?

中流貴族の出身。学者である父の影響で幼い頃から和歌や漢詩に触れ、才能を研ぎ澄ませていきました。当時、政治の中心にいた藤原道長の娘で、天皇の後の彰子に仕えました。その後書き始めた『源氏物語』が評判となりました。

### 紫式部は本名じゃない!

紫式部という名前は宮中に仕えていたときの呼び名。当時の多くの女性と同じく、本名は伝わっていません。

### 紫式部のほかにも 文学の才能あふれる人々が登場!

平安時代の貴族は、日記をつけるのが一般的でした。藤原道長や和泉式部が著した日記をはじめ、藤原公任の『和漢朗詠集』、清少納言の『枕草子』など和歌や随筆、物語などの文学が花開きました。



### 読み継がれた『源氏物語』

11 百人一首かるた 中村家寄贈

『源氏物語』は人から人へと写し継がれました。「河内本」は鎌倉時代前期に写された本です。



16 国宝 源氏物語絵巻 東屋(一)

国宝「源氏物語絵巻」は、『源氏物語』が書かれた百数十年後の平安時代後期に作られたといわれています。当時の貴族の生活を知ることができる大和絵の代表作品です。



19 重要文化財 源氏物語 河内本 名古屋市蓬左文庫蔵

さくひん てんじしつ み  
**作品を展示室で観てみよう!**

げんじものがたり 『源氏物語』には、きりつぼのこうい 桐壺更衣・ゆうがお 夕顔・すえつむはな 末摘花・ろくじょうのみやすどころ 六条御息所…と、こせいゆた 個性豊かな じよせい 女性たちがとうじょう 登場します。

じよせい さくひん み  
**その女性たちになぞらえた作品を観てみよう。**

きりつぼのこうい  
**桐壺更衣**



41 げんじものがたりえまき きりつぼ  
**源氏物語絵巻 桐壺**  
 名古屋市博物館蔵

おぼろつきよ  
**朧月夜**



46 はなのえんえまきすずりばこ  
**花宴時絵硯箱**



すえつむはな  
**末摘花**

42 ゆきもちらん もしちようこそで  
**雪持欄に文字模様小袖**  
 J. フロントリテイリング史料館蔵

あかし きみ  
**明石の君**  
 あかし ひめぎみ  
**明石の姫君**



50 こくほう はつね まきえ おひばこ  
**国宝 初音蒔絵帯箱**

ろくじょうのみやすどころ  
**六条御息所**



47 げんじものがたり さかき す うき た いっけいひつ  
**源氏物語 賢木図 浮田一恵筆**



はなちるさと  
**花散里**

48 こうらいちやわん めい はなちるさと  
**高麗茶碗 銘 花散里**

げんじものがたり ぶんがく びじゅつ げいのう  
**『源氏物語』をテーマにした文学や美術、芸能もつくられました**

こうどう 香道では「源氏香」などの遊びが、のう 能では夕顔や六条御息所を主人公にした演目がつくられました。  
 げんだい 現代でも、『源氏物語』をテーマにしたしょうせつ 小説やまんが 漫画、えいが 映画がつくれ、わたしたちをたのしませてくれます。

こうどう  
**香道**



56 こくほう うじこうばこ  
**国宝 宇治香箱**

のう  
**能**



65 のうめん ほんにや  
**能面 般若**

うきよえ  
**浮世絵**



72 そのすがたゆかり うつしえ うたがわくにさだ が  
**其姿紫の写絵 歌川国貞画**

※所蔵の記載がない作品はすべて徳川美術館所蔵

▶ マンガや子ども向けの書籍もあります。ぜひ、この機会に『源氏物語』にふれてみてください!



**徳川美術館**  
 THE TOKUGAWA ART MUSEUM

〒461-0023 名古屋市東区徳川町1017 TEL052-935-6262  
<https://www.tokugawa-art-museum.jp/>